

コロナウイルス抗原定量検査の判定保留に対する考察に関する研究

1. 研究の対象

2020年11月5日から2021年7月31日までの間でコロナウイルス抗原定量検査およびコロナウイルスRNA PCR検査を受けた患者。

2. 研究目的・方法

抗原定量検査の結果が判定保留となったものに、何らかの傾向を認めることができるかを、検体の種類や患者年齢などを分析し考察する。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

コロナウイルス抗原定量検査結果、コロナウイルスRNA PCR検査結果、検体の種類、患者の年齢・性別

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：京都中部総合医療センター 患者相談係

研究責任者：京都中部総合医療センター 臨床検査科 臨床検査技師長 森下 惣太

-----以上